

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科家庭 科目 生活産業情報

教科： 家庭 科目： 生活産業情報 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 E 組～ F 組

教科担当： (E組： 深野、岡本) (F組： 深野、佐藤)

使用教科書： (実教出版 『生活産業情報』)

教科 家庭 の目標：

- 【知識及び技能】 人間の生活にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする
- 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う
- 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う

科目 生活産業情報 の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 生活産業における情報の意義や役割を理解し、情報処理に関する知識と技術が身についている。 | 文書作成・表計算・プレゼンテーションなどのソフトを使って情報を適切に処理する能力が身についている。 | 情報メディアと情報を適切に活用し、情報モラルやセキュリティ管理に精通し、リーダーシップを取れるような能力が身についている。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 思 態 | | | 配当 時数 |
|---------|---|---|--|-------|---|---|----------|
| | | | | 知 | 思 | 態 | |
| 1 学期 | 第一章 コンピュータと情報のデジタル化 【知識及び技能】 情報処理に関する知識と技術が身についている。 【思考力、判断力、表現力等】 文書作成のソフトを使って情報を適切に処理する能力が身についている。 【学びに向かう力、人間性等】 情報メディアと情報を適切に活用し、情報モラルやセキュリティ管理について理解している。 | ・指導事項 情報モラル ネットワークの種類と特徴について知り、インターネットの仕組みについて理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ワープロソフトを活用し文章を入力することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 インターネットを利用するときの注意事項や問題点を考えることができる。 | 【知識及び技能】 コンピューターの仕組みを理解している 【思考力、判断力、表現力等】 作成したデータやファイルを適切に管理できている 【学びに向かう力、人間性等】 ワープロソフトについて興味関心を持って取り組めた | ○ | ○ | ○ | 4 |
| | 第二章 情報通信ネットワーク 【知識及び技能】 ネットワークの種類と特徴について知り、インターネットの仕組みについて理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ワープロソフトを活用し文章を入力することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 インターネットを利用するときの注意事項や問題点を考えることができる。 | ・指導事項 知的財産権と著作権 個人情報とプライバシー パスワードの管理 コンピューターウイルス対策 ワープロソフト 教科書 テキスト 一人1台PCの活用 | 【知識・技能】 ネットワークの種類と特徴について知り、インターネットの仕組みについて理解できている。 【思考・判断・表現】 ワープロソフトを活用し文章を入力することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 インターネットを利用するときの注意事項や問題点を考えることができる。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | 第三章 コンピュータと情報のデジタル化 【知識及び技能】 知的財産権について理解している 【思考力、判断力、表現力等】 文書作成のソフトを使って情報を適切に処理する能力が身についている。 【学びに向かう力、人間性等】 情報メディアと情報を適切に活用し、情報モラルやセキュリティ管理について理解している。 | ・指導事項 絞り込み検索 情報通信ネットワーク ログオン・ログオフ WWW 検索エンジン 電子メールアドレスの仕組み 学校PR新聞 教科書 テキスト 一人1台PCの活用 | 【知識・技能】 知的財産権について理解し、情報を扱うときのルールとマナーの必要性について理解している。 【思考・判断・表現】 ワープロソフトを活用し情報をアピールする文書が作成できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ネットワークを活用し情報を収集することができる。 学習ノートで復習ができています。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| 2 学期 | 第5章 プレゼンテーションソフトの活用 【知識及び技能】 プレゼンテーションソフトを活用し資料を作成することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 プレゼンテーションソフトを活用し、情報を相手に分かりやすく伝えられることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の構成を考えソフトを活用しプレゼンテーションができる。 | ・指導事項 テーマを設定し表紙を作る スライドと画像の挿入 吹き出し・表、図形の挿入 アニメーション効果 教科書 テキスト 一人1台PCの活用 | 【知識・技能】 プレゼンテーションの意味が理解でき、プレゼンテーションの計画の立て方が理解できている。 【思考・判断・表現】 PowerPointの技術を活用し効果的なプレゼンテーションの資料を作成することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 作品の構成を考えて素材を集め、計画的に作品を完成させることができる。 | ○ | ○ | ○ | 8 |
| | 第6章 表計算ソフト 【知識及び技能】 表計算ソフトを活用し資料を作成することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 表計算ソフトを活用し、情報を整理し分かりやすく伝えられることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 入力したデータ用途に応じて、検索、抽出、並び替え、集計ができる | ・指導事項 データの入力 文書の書式設定 計算式の入力 表の編集 グラフの作成 ヘッダーの入力 Excel実技試験 教科書 テキスト 一人1台PCの活用 | 【知識・技能】 Excelの使い方が理解できている。 【思考・判断・表現】 Excelの技術を活用しデータをもとに資料を作成することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 データから創意・工夫し、グラフを作成し分かりやすい資料を作成することができる。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| 3 学期 | 文書デザイン検定対策 【知識及び技能】 文書デザイン検定1級対策 【思考力、判断力、表現力等】 ワープロソフトを使って文書をデザインすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 作品を振り返り課題を見つけ、次に生かすことができる | ・指導事項 練習問題1～10 教科書 テキスト 一人1台PCの活用 | 【知識・技能】 文書デザイン検定練習問題に取り組みワープロソフトの使い方が理解できている。 【思考・判断・表現】 ワープロソフトを使い分かりやすく文書を作りことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 問題点をみつけ学習の記録をとり次回に生かすことができる。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | 文書デザイン検定プレ試験 【知識及び技能】 文書デザイン検定1級対策 【思考力、判断力、表現力等】 ワープロソフトを使って文書をデザインすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 作品を振り返り課題を見つけ次に生かすことができる | ・指導事項 過去問題 教科書 テキスト 一人1台PCの活用 | 【知識・技能】 文書デザイン検定練習問題に取り組みワープロソフトの使い方が理解できている。 【思考・判断・表現】 ワープロソフトを使い分かりやすく文書を作りことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 問題点をみつけ学習の記録をとり次回に生かすことができる。 | ○ | ○ | ○ | 18 |
| 合計 | | | | | | | |
| 70 | | | | | | | |